



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006501号

令和5年 7月19日

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 10時10分	天 候	前日: ----
検体の種類	浄水		当日: 晴れ
水道名	中浜	気 温	---- 水 温 23.8 °C
採水場所	----	採水者	山崎哲弘
		所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.3 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006502号

令和5年 7月19日

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 14時30分	天 候	前日: ---- 当日: 晴れ
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 23.2℃
水道名	城新田	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラル	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006503号

令和5年 7月19日

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 15時 0分	天 候	前日: ---- 当日: 晴れ
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 23.4 °C
水道名	富津	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013401号

令和5年 7月26日

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 10時30分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 25.4 °C
水道名	伊井	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月26日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013402号

令和5年 7月26日

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 12時55分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 22.3 °C
水道名	東山	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月26日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013403号

令和5年 7月26日

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 11時15分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 24.1℃
水道名	牛ノ谷	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月26日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA-GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013404号

令和5年 7月26日

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 9時 5分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 25.8℃
水道名	金津こども園	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.2 mg/L

番号	項目	検査結果	目標値	番号	項目	検査結果	目標値
1	アンチモン及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	24	蒸発残留物	----	30 mg/L 以上 200 mg/L 以下
2	ウラン及びその化合物	----	0.002 mg/L 以下(暫定)	25	濁度	----	1 度 以下
3	ニッケル及びその化合物	----	0.02 mg/L 以下	26	pH値	----	7.5 程度
5	1,2-ジクロロエタン	----	0.004 mg/L 以下	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	-1程度以上とし、極力0に近づける
8	トルエン	----	0.4 mg/L 以下	28	従属栄養細菌	----	1mlの検水で形成される集落数が2000以下(暫定)
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	----	0.08 mg/L 以下	29	1,1-ジクロロエチレン	----	0.1 mg/L 以下
10	亜塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	30	アルミニウム及びその化合物	----	0.1 mg/L 以下
12	二酸化塩素	----	0.6 mg/L 以下	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L 未満	0.00005 mg/L 以下(暫定)
13	ジクロロアセトリル	----	0.01 mg/L 以下(暫定)				
14	抱水クロラール	----	0.02 mg/L 以下(暫定)				
15	農薬類	----	検出値と目標値の比の和として、1以下				
16	残留塩素	----	1 mg/L 以下				
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	10 mg/L 以上 100 mg/L 以下				
18	マンガン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下				
19	遊離炭酸	----	20 mg/L 以下				
20	1,1,1-トリクロロエタン	----	0.3 mg/L 以下				
21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	----	0.02 mg/L 以下				
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	----	3 mg/L 以下				
23	臭気強度(TON)	----	3 以下				

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月26日
検査方法	裏面記載
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 17、18、24、25、26、30)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	24	蒸発残留物	1 mg/L	重量法
2	ウラン及びその化合物	0.0002 mg/L	ICP-MS法	25	濁度	0.1 度	積分球式光電光度法
3	ニッケル及びその化合物	0.002 mg/L	ICP-MS法	26	pH値	----	ガラス電極法
5	1,2-ジクロロエタン	0.0004 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	27	腐食性(ランゲリア指数)	----	計算法
8	トルエン	0.04 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	28	従属栄養細菌	0 個/ml	R2A寒天培地法
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.008 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	29	1,1-ジクロロエチレン	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法
10	亜塩素酸	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	30	アルミニウム及びその化合物	0.01 mg/L	ICP-MS法
12	二酸化塩素	0.06 mg/L	イオンクロマトグラフ法	31	PFOS及びPFOA	0.000005 mg/L	LC-MS法
13	ジクロロアセトリル	0.001 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
14	抱水クロラール	0.002 mg/L	溶媒抽出-GC-MS法	----	----	----	----
15	農薬類	----	----	----	----	----	----
16	残留塩素	0.05 mg/L	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	----	----	----	----
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	イオンクロマトグラフ法	----	----	----	----
18	マンガン及びその化合物	0.001 mg/L	ICP-MS法	----	----	----	----
19	遊離炭酸	0.5 mg/L	滴定法	----	----	----	----
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.03 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
21	メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	0.002 mg/L	パージ・トラップ-GC-MS法	----	----	----	----
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	0.3 mg/L	滴定法	----	----	----	----
23	臭気強度(TON)	1	官能法	----	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006401号
令和5年 7月11日

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 10時10分	天 候	前日: ---- 当日: 晴れ
検体の種類	浄水	気 温	---- 水 温 23.8℃
水道名	中浜	採水者	山崎哲弘
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所
特記事項	----	遊離残留塩素	0.3 mg/L

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.5 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.4	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月11日						
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)						
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)						

上記検査項目については水質基準に適合

判定

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006402号
令和5年 7月11日

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 14時30分	天 候	前日: ---- 当日: 晴れ		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	23.2 °C
水道名	城新田	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.6 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.5	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月11日						
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)						
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)						

上記検査項目については水質基準に適合

判定

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソホルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0006403号
令和5年 7月11日

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月 7日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月 7日 15時 0分	天 候	前日: ---- 当日: 晴れ		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	23.4℃
水道名	富津	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.5 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.4	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
				判定	上記検査項目については水質基準に適合		

検査期日	令和5年 7月 7日 ~ 令和5年 7月11日
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソホルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013301号

令和5年 7月19日

厚生労働大臣登録水質検査機関

株式会社 北陸環境科学研究所

〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27

TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701

水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 10時30分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	25.4℃
水道名	伊井	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.6 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.3	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月19日						
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)						
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)						

上記検査項目については水質基準に適合

判定

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013302号
令和5年 7月19日

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 12時55分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	22.3 °C
水道名	東山	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.3 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.3	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
				判定	上記検査項目については水質基準に適合		

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013303号
令和5年 7月19日

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 11時15分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	24.1℃
水道名	牛ノ谷	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.1 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.3 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.6 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.3	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
				判定	上記検査項目については水質基準に適合		

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサン	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子



JWWA—GLP053
水道GLP認定

ご依頼を受けました検査の結果は下記のとおりです。

水質検査結果書

環研 第23K-0013304号
令和5年 7月19日

受付日	令和5年 7月13日
依頼者	あわら市水道事業管理者 様

厚生労働大臣登録水質検査機関
株式会社 北陸環境科学研究所
〒910-0026 福井県福井市光陽4-4-27
TEL (0776)22-2771 FAX(0776)22-1701
水質検査部門管理者 佐々木 滋

採水年月日及び時刻	令和 5年 7月13日 9時 5分	天 候	前日: ---- 当日: 曇り		
検体の種類	浄水	気 温	----	水 温	25.8℃
水道名	金津こども園	採水者	山崎哲弘		
採水場所	----	所属	(株)北陸環境科学研究所		
特記事項	----	遊離残留塩素	0.2 mg/L		

番号	項目	検査結果	基準値	番号	項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 個/ml	100 個/ml 以下	29	プロモジクロロメタン	----	0.03 mg/L 以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと	30	プロモホルム	----	0.09 mg/L 以下
3	カドミウム及びその化合物	----	0.003 mg/L 以下	31	ホルムアルデヒド	----	0.08 mg/L 以下
4	水銀及びその化合物	----	0.0005 mg/L 以下	32	亜鉛及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
5	セレン及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	33	アルミニウム及びその化合物	----	0.2 mg/L 以下
6	鉛及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	34	鉄及びその化合物	----	0.3 mg/L 以下
7	ヒ素及びその化合物	----	0.01 mg/L 以下	35	銅及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下
8	六価クロム化合物	----	0.02 mg/L 以下	36	ナトリウム及びその化合物	----	200 mg/L 以下
9	亜硝酸態窒素	----	0.04 mg/L 以下	37	マンガン及びその化合物	----	0.05 mg/L 以下
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	----	0.01 mg/L 以下	38	塩化物イオン	8.3 mg/L	200 mg/L 以下
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	----	10 mg/L 以下	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	----	300 mg/L 以下
12	フッ素及びその化合物	----	0.8 mg/L 以下	40	蒸発残留物	----	500 mg/L 以下
13	ホウ素及びその化合物	----	1.0 mg/L 以下	41	陰イオン界面活性剤	----	0.2 mg/L 以下
14	四塩化炭素	----	0.002 mg/L 以下	42	ジェオスミン	----	0.00001 mg/L 以下
15	1,4-ジオキサン	----	0.05 mg/L 以下	43	2-メチルイソボルネオール	----	0.00001 mg/L 以下
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	----	0.04 mg/L 以下	44	非イオン界面活性剤	----	0.02 mg/L 以下
17	ジクロロメタン	----	0.02 mg/L 以下	45	フェノール類	----	0.005 mg/L 以下
18	テトラクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7 mg/L	3 mg/L 以下
19	トリクロロエチレン	----	0.01 mg/L 以下	47	pH値	7.3	5.8以上 8.6以下
20	ベンゼン	----	0.01 mg/L 以下	48	味	異常なし	異常でないこと
21	塩素酸	----	0.6 mg/L 以下	49	臭気	異常なし	異常でないこと
22	クロロ酢酸	----	0.02 mg/L 以下	50	色度	0.5 度 未満	5 度 以下
23	クロロホルム	----	0.06 mg/L 以下	51	濁度	0.1 度 未満	2 度 以下
24	ジクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下		----	----	
25	ジプロモクロロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
26	臭素酸	----	0.01 mg/L 以下				
27	総トリハロメタン	----	0.1 mg/L 以下				
28	トリクロロ酢酸	----	0.03 mg/L 以下				
				判定	上記検査項目については水質基準に適合		

検査期日	令和5年 7月13日 ~ 令和5年 7月19日
検査方法	厚生労働省告示第261号(詳細は裏面記載)
水道GLP認定項目	水道水質基準項目51項目(項目番号 1~51)

水質検査の検査項目(項目番号)、検査方法(平成15年厚生労働省告示第261号別表番号)及び定量下限値(報告下限値)は下記のとおりです

番号	項目	定量下限値	検査方法	番号	項目	定量下限値	検査方法
1	一般細菌	0 個/ml	告示別表第 1	29	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14
2	大腸菌	陰性	告示別表第 2	30	プロモホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14
3	カドミウム及びその化合物	0.0003 mg/L	告示別表第 6	31	ホルムアルデヒド	0.008 mg/L	告示別表第 19の2
4	水銀及びその化合物	0.00005 mg/L	告示別表第 7	32	亜鉛及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
5	セレン及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	33	アルミニウム及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6
6	鉛及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	34	鉄及びその化合物	0.03 mg/L	告示別表第 6
7	ヒ素及びその化合物	0.001 mg/L	告示別表第 6	35	銅及びその化合物	0.01 mg/L	告示別表第 6
8	六価クロム化合物	0.002 mg/L	告示別表第 6	36	ナトリウム及びその化合物	1 mg/L	告示別表第 20
9	亜硝酸態窒素	0.004 mg/L	告示別表第 13	37	マンガン及びその化合物	0.005 mg/L	告示別表第 6
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg/L	告示別表第 12	38	塩化物イオン	0.2 mg/L	告示別表第 13
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.02 mg/L	告示別表第 13	39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	1 mg/L	告示別表第 20
12	フッ素及びその化合物	0.08 mg/L	告示別表第 13	40	蒸発残留物	1 mg/L	告示別表第 23
13	ホウ素及びその化合物	0.02 mg/L	告示別表第 6	41	陰イオン界面活性剤	0.02 mg/L	告示別表第 24
14	四塩化炭素	0.0002 mg/L	告示別表第 14	42	ジェオスミン	0.000001 mg/L	告示別表第 25
15	1,4-ジオキサソ	0.005 mg/L	告示別表第 14	43	2-メチルイソボルネオール	0.000001 mg/L	告示別表第 25
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.004 mg/L	告示別表第 14	44	非イオン界面活性剤	0.002 mg/L	告示別表第 28の2
17	ジクロロメタン	0.002 mg/L	告示別表第 14	45	フェノール類	0.0005 mg/L	告示別表第 29
18	テトラクロロエチレン	0.0005 mg/L	告示別表第 14	46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3 mg/L	告示別表第 30
19	トリクロロエチレン	0.001 mg/L	告示別表第 14	47	pH値	----	告示別表第 31
20	ベンゼン	0.001 mg/L	告示別表第 14	48	味	異常なし	告示別表第 33
21	塩素酸	0.06 mg/L	告示別表第 13	49	臭気	異常なし	告示別表第 34
22	クロロ酢酸	0.002 mg/L	告示別表第 17の2	50	色度	0.5 度	告示別表第 36
23	クロロホルム	0.001 mg/L	告示別表第 14	51	濁度	0.1 度	告示別表第 41
24	ジクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----
25	ジブロモクロロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
26	臭素酸	0.001 mg/L	告示別表第 18の2	--	----	----	----
27	総トリハロメタン	0.001 mg/L	告示別表第 14	--	----	----	----
28	トリクロロ酢酸	0.003 mg/L	告示別表第 17の2	--	----	----	----

水質検査を担当した検査員の職、氏名は下記のとおりです。

理化学的検査区分責任者 笠原 元起

生物学的検査区分責任者 藤丸 陽子